

## 寒中お見舞い申し上げます

酷寒のみぎり、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。  
お正月を終え、勢いよく新たな年をスタートさせたいところではございますが、年明け早々、新型コロナとインフルエンザの同時大流行が現実味を帯び始めています。コロナに対する世間の警戒感が薄れてきているなか、この度の局面は、私たち介護福祉事業者にとって初めて経験する事態ですので、改めて気を引き締めて感染拡大防止に努めて参りたいと考えております。

皆様におかれましても、どうぞご自愛いただき、この厳しい時季を健やかに過ごして下さいますよう心よりお祈り申し上げます。

銭形グループ 職員一同



## 嵯峨・小倉山のもみじは紅一色～デイサービス銭形～

秋も終わりに近づいた11月下旬、デイサービス銭形では、今年も『嵐山-高雄パークウェイ』へもみじ狩りに出かけました。パークウェイに向かう途中、黄色のイチョウや赤茶色の桜の葉が小春日和の空に映え、街路に晩秋ならではの色彩を添えていました。

嵐山側から入り、もみじ狩り客でにぎわう『小倉山展望台』へ。展望台からは京都市街も一望できます。小倉山は百人一首でも詠まれたもみじの名所で、藤原定家をはじめ多くの平安貴族たちがその風光明媚を愛した場所です。

到着すると、紅葉はちょうど見ごろを迎えており、真っ赤に色づいたもみじの絶景が視界いっぱい飛び込んできました。参加された皆さんからは、「すごく綺麗やあ。」、「最高やなあ!」などと感嘆の声が上がり、普段はあまり外出に参加されない方も、「よい気分転換になったわ。」と、この季節しか見られない美しい自然の景色を目に焼きつけておられました。

執筆：林 果穂





# これまた3年ぶりの『銭形トラベル.2022』

12月7日（水）、8日（木）、銭形グループでは、3年ぶりとなる1泊2日の温泉旅行に行ってきました。今回の旅先は兵庫県豊岡市（出石城下町、シルク温泉）～京都府舞鶴市（舞鶴港とれとれセンター）です。シルク温泉にある『ホテルやまびこ』は、かつて銭形企画創業期の1997年に、『第1回銭形旅行』において訪れた旅館で、コロナ禍からの復興の願いを込めて今回の宿泊地に選びました。



1日目の立ち寄り先は、但馬の小京都と称される出石城下町です。言わずと知れた名物が『出石そば』。「ここに来たからには食べずには帰れない。」と、皆さんまずは小グループに分かれ、そば屋に直行です。「男性なら20皿、女性なら15皿を食べて一人前」と言われる出石そばですが、夜の宴会も考慮して5皿のセットを注文しました。ねぎ、わさび、とろろ芋、生卵が薬味として付いてくるので、一皿ずつ違う味を楽しめてとても美味しかったです。



日本最古の時計台と伝わる『辰鼓楼』をバックに集合写真を撮り、情緒溢れる出石の町並みを後にした一行は、夕方前には但東町にある『ホテルシルク温泉やまびこ』に到着しました。シルク温泉は少しぬめりを帯びたまさに絹のような肌ざわりの泉質が特徴で、関西一の美人湯とも評される名湯です。客室に入り一息ついたら皆さんはさっそく大浴場へ。新型コロナウイルスによる行動制限の約2年間を経て、皆さんも温泉に浸かるのは久しぶりだったようですが、東の間の癒しを満喫していただけただけなのではないでしょうか？





温泉でリフレッシュした後は、いよいよお待ちかねの宴会です。今回は新型コロナ感染防止のため恒例のカラオケは用意できませんでしたが、新鮮なお魚をあしらった豪華船盛りや但馬牛の鉄板焼きなどのご馳走がテーブルに並び、皆さん少しお酒も入ってご満悦といった様子。ゆったりとした晚餐の締めくくりには、お馴染み銭形ダンサー2人による息の合った踊りの余興も飛び出し、宴は終始和やかに幕を閉じました。



2日目、旅館を出発した一行は、県境を越え京都府舞鶴市へ。次に立ち寄る観光スポットは『道の駅舞鶴港とれとれセンター』です。皆さんの目当ては、お昼ご飯にご当地ならではのグルメを戴くことと、但馬・丹後の山海の幸のお土産をゲットすることです。さすがは本場とあって、館内のお店には新鮮な魚介や干物などの海産物が所狭しと陳列されていて、やはり目を引くのはカニやブリといった冬の旬の味覚。また師走ということもあり、お正月準備の珍味や食材も多く売られていて、旅情とともに季節感を感じることができました。



朝食バイキングでいっぱい食べてきたはずなのに、皆さんは美味しそうな品々を目の前にして再びお腹が鳴ります。海鮮丼、お寿司、お造り、焼き魚など、それぞれの好物をお店で買ってきて、イートインスペースでペロリと平らげ、食事の後はご家族やご近所、ご自分へのお土産選びを時間いっぱいまで楽しまれていました。皆さん、よい買い物はできましたでしょうか？



今回の旅行は3年ぶりということもあり、あえて無理はせずに行き先は近場にしましたが、その分ゆったりした時間を楽しむことができました。参加者の中には温泉旅行が数十年ぶりとおっしゃる方もいて、ご高齢者や障害のある方にとって旅行が縁遠いものであるということを改めて知りました。来年の冬もまた、『銭形トラベル』は皆さんのご参加を心からお待ちしています。

## 開設 5 周年の**新春**～訪問看護ステーション CoCo(ここ)～

新年あけましておめでとうございます。

本年 1 月 1 日をもちまして、銭形企画訪問看護ステーション CoCo (ここ) は開設から 5 周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。

記念の年を迎えるにあたり、サービス向上の為、昨年 11 月 29 日には初めての第三者評価を受診致しました。第三者評価とは、サービス

事業者として求められる資質について、コンプライアンス（法令遵守や組織理念）の観点から、

「介護サービスの基本方針と組織」「組織の運営管理」「適切な介護サービスの実施」「利用者保護の観点」の 4 つの柱に沿って評価されます。評価は専門の評価機関に依頼しますが、今回は京都府社会福祉士会さんに調査・審査をしていただきました。

第三者評価の結果は、『京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構』のホームページ、または銭形グループのホームページから後日閲覧いただけます。予想よりも良い評価を下さり、ほっと胸を撫で下ろしました。同時に、改善点も見つけることができましたので、早速の改善に取り組んでゆきたいと考えています。

これからも末永く皆様に愛されますよう、スタッフ一同サービス向上に努めていく所存ですので、今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう心よりお願い申し上げます。

銭形企画訪問看護ステーション CoCo (ここ) 管理者 和田 佳奈



## 年末・年始 銭形グループの **etc.**アルバム

2022 年もなんだかんだありましたが、終わってみればまあまあ良い一年でした（笑）2023 年卯年。何かとうまくいかない世の中ですが、銭形グループは、「ぴょーん」と飛躍を誓います!!

2022 年 銭形グループ忘年会（ホテル日航プリンセス京都） & 社員保養所「Villa Zenigata」（大津市南比良）

